

平成16年

台風10号による那賀川下流の出水状況



平成16年8月1日午後4時頃

羽ノ浦町岩脇地区左岸(8.0km付近) 漏水発生箇所 水防活動状況
(羽ノ浦町全ての分団から団員が派遣された)

国土交通省 四国地方整備局 那賀川河川事務所

注) 本資料は那賀川本川下流についてとりまとめた資料です。また、資料における数値については、平成16年8月4日現在の速報値であり、今後修正される可能性があります。

気象の概要 -記録的な日降雨量-

平成16年7月25日午後9時に南鳥島の西海上で発生した台風10号は、31日午後4時過ぎ、高知県西部に上陸し、強い勢力(中心の気圧980ヘクトパスカル,中心付近最大風速35m/s)を徐々に弱めながら毎時約20kmとゆっくりした速度で北西に進み、松山市を通過し、同日午後9時頃には瀬戸内海から広島市付近に再び上陸しました。その後、時速30kmで北西へ進み、8月1日午前0時頃には日本海へ抜け、同日午後9時頃朝鮮半島の東海上で弱い熱帯低気圧に変わりました。

那賀川流域において7月30日午後8時頃から降り始めた雨は、台風通過後および消滅後も南から湿った風が吹き込み強い降雨が長時間にわたって断続的に降り続いたため、那賀川流域では記録的な豪雨が発生しました。那賀川流域における主な観測所の総雨量(7月30日～8月2日の4日間)は、以下のとおりです。

海川	2,050mm(四国電力(株))	
小見野々	1,734mm(四国電力(株))	
沢谷	1,583mm(国交省)	
名古ノ瀬	1,507mm(徳島県)	():観測所所管

なお、「海川観測所」および「小見野々観測所」の日降雨量は、以下のとおりです。

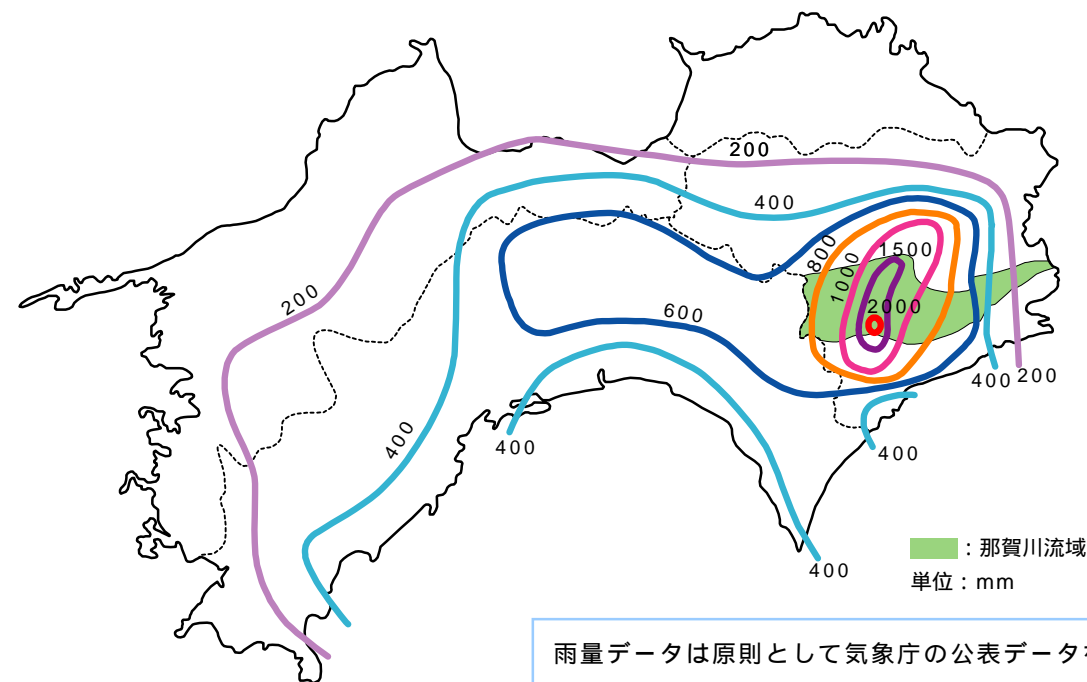
- ・ 今回の暫定値

海川	1,317mm/日(平成16年8月1日,台風10号)
小見野々	1,195mm/日(平成16年8月1日,台風10号)
- ・ これまでの日本記録

日早	1,114mm/日(昭和51年9月11日,台風17号)
----	-----------------------------

台風10号等雨量線図

総雨量 平成16年7月30日～8月2日



雨量データは原則として気象庁の公表データを用いたが、那賀川流域については、国交省、徳島県等のデータを追加して精度の向上を図った。

台風10号進路図(気象庁発表)



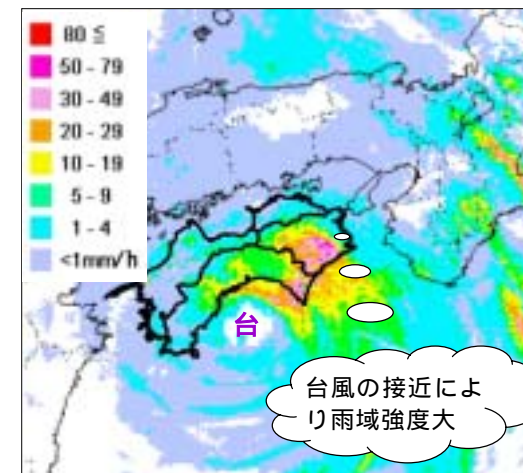
台風10号経過一覧(7月25日～8月3日)

7月25日	21時00分	台風10号発生
7月31日	10時57分	大雨洪水警報発表(気象庁)
	16時00分頃	台風10号高知県西部上陸
	18時20分	那賀川事務所 注意体制
	18時30分	水防警報(準備)発令
	18時30分頃	指定水位(3.50m)到達(古庄)
	20時50分頃	警戒水位(5.00m)到達(古庄)
	20時50分	那賀川事務所 警戒体制
	20時50分	水防警報(出動)発令
8月1日	0時40分	那賀川洪水予報(洪水注意報)発令
	15時00分頃	最高水位(6.18m)記録(古庄)
8月2日	9時30分	水防警報(待機)発令
	14時30分	那賀川洪水予報(洪水注意報解除)発令
	16時50分	水防警報(解除)発令
	18時40分	那賀川事務所 注意体制
	20時25分	大雨洪水警報解除(気象庁)
8月3日	0時20分	那賀川事務所 注意体制解除

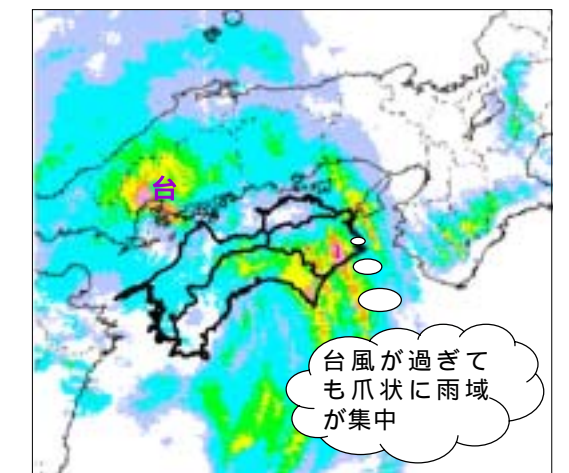
台風通過後も那賀川流域に長時間雨域が集中

降雨量実況図(気象庁提供)

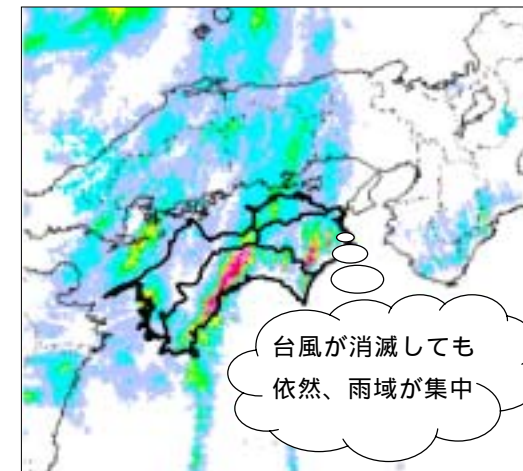
上陸2時間前(7月31日午後2時)



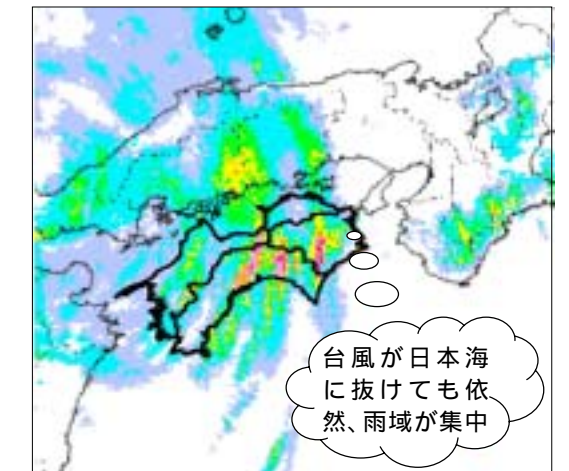
上陸6時間後(7月31日午後10時)



上陸28時間後(8月1日午後8時)



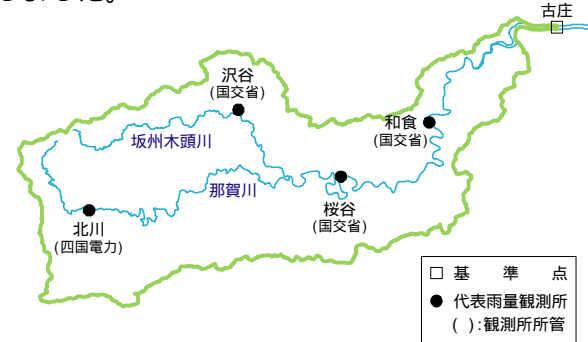
上陸16時間後(8月1日午前8時)



那賀川の出水状況 - 約31時間警戒水位を超える長期出水 -

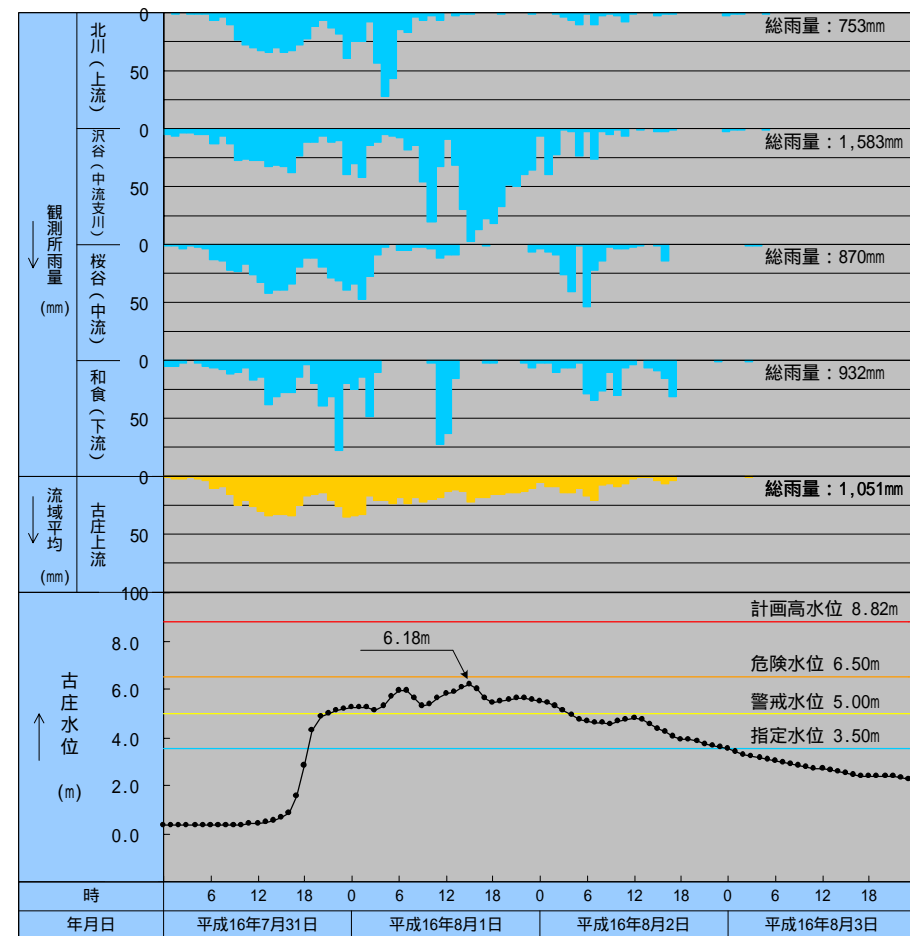
那賀川では、強い降雨が長期間にわたって断続的に続いたため、那賀郡羽ノ浦町の古庄水位観測所(基準地点)では、7月31日午後9時頃に警戒水位を超えた後、約31時間にわたって警戒水位を超え続け、おおむね5度の水位ピークが生じる長期洪水となりました。なお、5度の水位ピークの最高は8月1日午後3時頃に生じ、最高水位6.18m(危険水位まで約0.3m)を記録し、最大流量は約5,300m³/s(流量観測による速報値)に達しました。

総雨量が過去最大級であったにもかかわらず、台風通過後に頻発した集中豪雨が全て局地的なものであったことにより、洪水ピーク流量に影響する流域平均降雨量が小さくなったためです。



雨量観測所位置図

雨量・水位グラフ(平成16年台風10号)



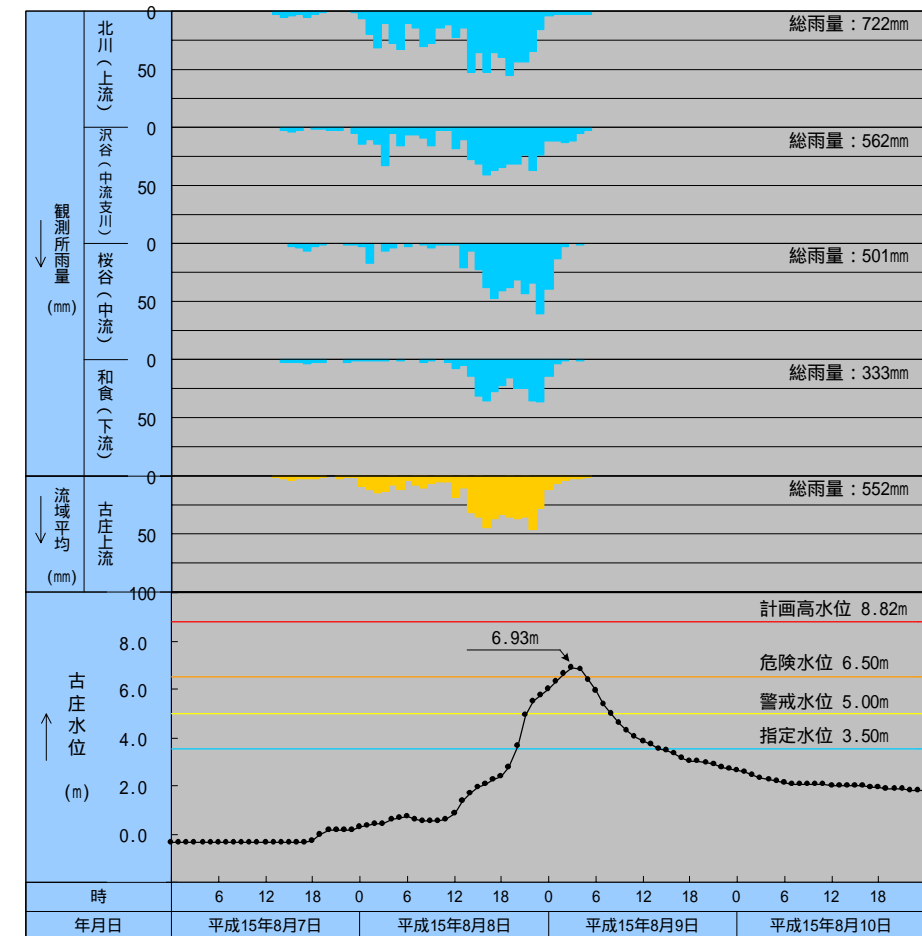
地点雨量は速報値である

平成15年台風10号との比較

項目	台風名	平成16年 台風10号	平成15年 台風10号
出水期間		7月31～8月2日	8月7～9日
古庄最高水位		6.18m	6.93m
古庄最大流量(注)		約5,300m ³ /s	約6,900m ³ /s
古庄上流 流域平均雨量 (mm)	総雨量	1,051	552
	12時間	323	391
中心気圧 (四国上陸時)		980hPa	950hPa
警戒水位を 上回った時間数		約31時間	約11時間

注：最大流量は流量観測による速報値である。

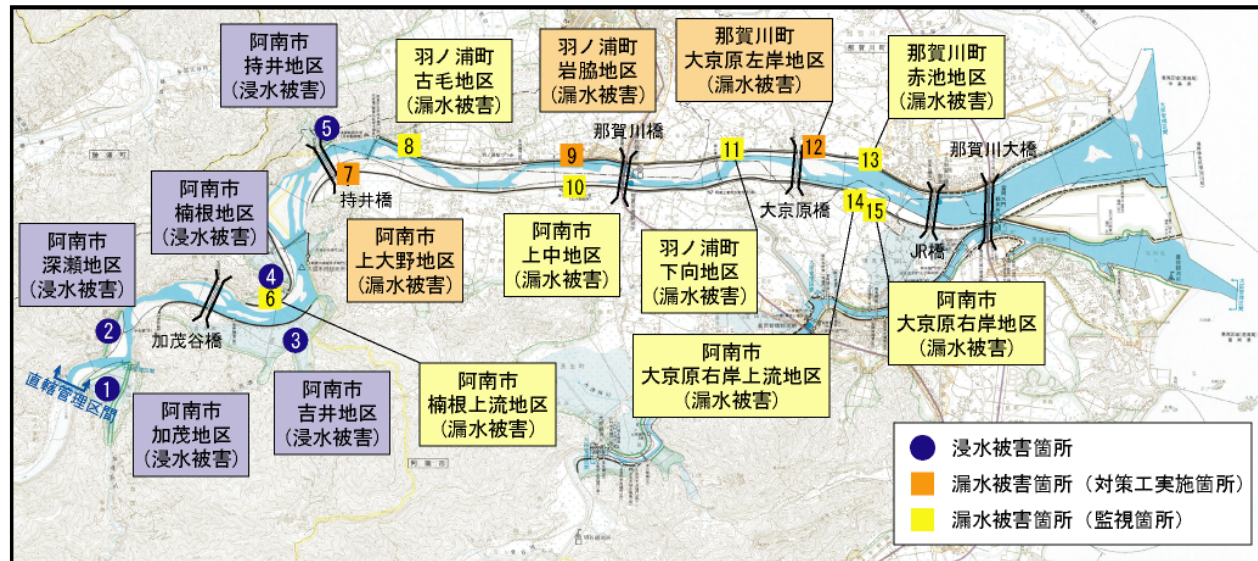
雨量・水位グラフ(平成15年台風10号)



被災状況 —長期間にわたる高水位により、浸水・漏水被害が多発—

那賀川の直轄管理区間では無堤地区等の阿南市5地区(①加茂, ②深瀬, ③吉井, ④楠根, ⑤持井)における浸水被害を始めとして、阿南市(楠根上流地区, 大京原右岸地区, 大京原右岸上流地区, 上中地区, 上大野地区)、羽ノ浦町(下向地区, 岩脇地区, 古毛地区)、那賀川町(赤池地区, 大京原左岸地区)の計10箇所において漏水などの被害が発生しました。

■被災箇所位置図



水防活動状況 —水防団の活躍による被害拡大防止—

長時間にわたる水位上昇により、計10箇所において、堤防付近で水が吹き出る漏水被害が発生しました。このうち対策が必要となった3箇所については、各地区の水防団等による不眠・不休の懸命な水防活動(月の輪工設置)が行われました。その結果、さらなる被害の拡大を免れ、危機的状況を脱することができました。

■阿南市上大野地区 (右岸11k/0付近)



▲阿南市消防団(大野分団)



〔平成16年8月1日午前9時頃〕

■那賀川町大京原左岸地区 (左岸4k/4付近)



▲那賀川町消防団(本団, 第3分団)



〔平成16年8月1日午後5時頃〕

■羽ノ浦町岩脇地区 (左岸8k/0付近)



▲羽ノ浦町消防団(全ての分団)



〔平成16年8月1日午後4時頃〕

浸水被害の状況 -長期にわたる浸水被害-

那賀川では、阿南市吉井地区を始めとした5地区で浸水被害が発生しました。5地区における被害状況は下表のとおりです。浸水面積の合計は約113.0haであり、最大浸水時間は約35時間に及びました。浸水家屋は発生しなかったものの、昨年の台風10号および今年の台風6号に引き続き、2年間に3回もの大きな浸水被害が発生しました。

地先名	河口からの距離(km)	浸水面積(ha)			浸水時間(hr)			備考
		H16		H15	H16		H15	
		台風10号(注)	台風6号	台風10号	台風10号(注)	台風6号(注)	台風10号(注)	
加茂	17.0	約30.0	25.4	38.1	約20	約6	約11	無堤地区
深瀬	16.4	約3.0	2.3	5.8	約7	約3	約6	無堤地区
吉井	14.0	約61.0	59.9	75.2	約33	約6	約12	無堤地区
楠根	13.0	約16.0	13.1	26.4	約30	約7	約24	堤防締切地区
持井	11.0	約3.0	1.7	4.2	約35	約5	約12	無堤地区
合計		約113.0	102.4	149.7				

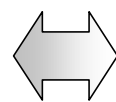
(注) 浸水面積・浸水時間：那賀川河川事務所調べ

■浸水区域図

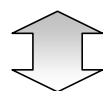


浸水地区の写真

加茂地区



加茂谷中学校



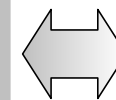
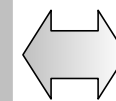
加茂谷中学校屋上から南西を望む

吉井地区

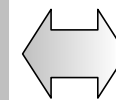


県道大井南島線

深瀬地区

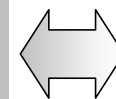


主要地方道阿南鷲敷日和佐線



中央橋(潜水橋)

吉井地区



阿南市道秋葉線

洪水・流木の状況

洪水状況



那賀川橋〔基準地点・古庄〕(7.0km付近)



持井橋上流(11.4km付近)



南岸堰の越流状況(13.0km付近)



十八女橋(17.8km付近)

流木漂着状況



左岸8.2km付近



左岸8.8km付近

排水機場等稼働状況

長時間にわたる水位上昇により、楠根地区においては内水氾濫による浸水被害が発生しました。暴風、豪雨のなか操作員による排水機場、水門、樋門の操作が不眠、不休で行われ、浸水被害を最小限に抑えることが出来ました。

排水機場稼働状況

排水機場名	位置	ポンプ規模 (m ³ /s)	稼働時間
楠根	左岸 12.5km付近	1.0×2台	7月31日18:40～8月2日4:30



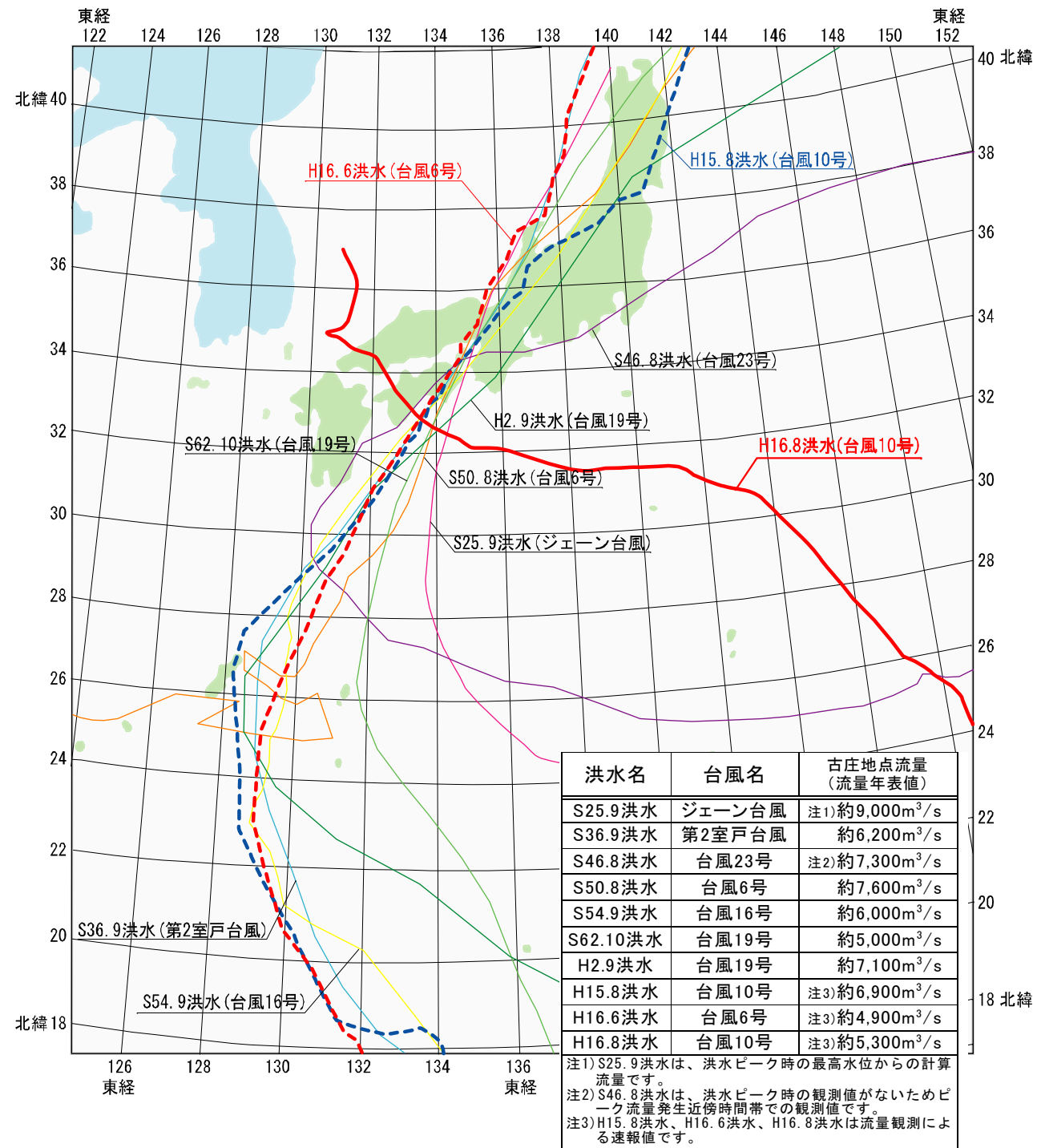
楠根救急排水機場〔排水状況〕(左岸12.5km付近)

水門・樋門操作状況

水門・樋門名	位置	操作状況(時刻)	
		閉操作	開操作
富岡水門	右岸 2.2km付近	7月31日 17:30	8月3日 13:50
楠根下流樋門	左岸 12.5km付近	7月30日 18:40	8月2日 6:55
楠根上流樋門	左岸 13.6km付近	1回目 7月31日 18:20	8月1日 1:30
		2回目 8月1日 4:30	8月1日 7:00
		3回目 8月1日 10:00	8月1日 14:30

歴代の台風経路との比較

台風10号は、南東から日本に近づき高知西部に上陸するといった過去の大きな洪水(古庄基準地点でおおむね5,000m³/sを超える洪水)と全く異なったコースをたどりました。





▲
加茂地区浸水状況
〔平成16年8月1日午前6時頃〕



〔平成16年8月1日午前5時頃〕 ▶

那賀川・桑野川のこと もっと知ってみませんか？

なかがわ流域
イベント情報 掲載中♪



那賀川河川事務所ホームページ
<http://www.skr.mlit.go.jp/nakagawa/>

TEL (0884)22-6461 FAX (0884)22-7062

平成16年8月4日作成